

一般社団法人 埼玉私保連



広報

No.140

R1. 8月

発行



ねらうは大物！！
保育園のジャガイモ掘り

Saitamaken Siritu Hoikuen Renmei

埼玉県私立保育園連盟第45回定期総会 報告

日時：2019年5月20日（月）
会場：埼玉会館

総会冒頭に村山会長挨拶があり、無償化に伴う食費徴収は経営面や子どもの育ちの視点からも大きな問題であること、子どもの食は保育の中心的課題であり私保連としても正面から取り組みたい事案であること等が指摘され、今総会でぜひ情報交換をしましょうと呼びかけました。来賓の方々の挨拶・祝電等の紹介が行われ、議長選出等の手続き後、多田事務局次長より総会成立宣言が行われました（正社員総数227名。



本人出席58、委任状106により議決権の過半数超）。議案に入り2018年度の事業報告、決算報告、監事監査報告といずれも異議なく拍手をもって承認されました。引き続き2019年度の事業計画案、予算案なども慎重審議され、こちらも異議なく拍手をもって承認されました。

閉会の辞が水上副会長よりあり、保育園の子ども達の権利を守ること、埼玉私保連の先達の意志を引き継ぎみなさんと頑張っていきたいといったことが話され、無事終了の運びとなりました。当日出席された方々ありがとうございました。



研修報告「幼児教育・保育の無償化」についておよび懇親会の様子



総会終了後、同場所において研修会が行われました。内容は10月から開始される「幼児教育・保育の無償化」について情報提供の研修会で、講師に全国私立保育園連盟保育制度検討会・単価検討部会長の望月昌幸氏を招き、仕組みから課題対応までわかりやすくお話ししてもらいました。そもそも論として今回の就学前施設の無償化は、「幼稚園の無償化」に付随する形で保

育の無償化も議論された経緯があり、随所に幼稚園に合わせた形でまとめられた感があります。特に現行の実費徴収分は無償化の対象外とされたことで、副食費を保護者負担とする考え方（今までも徴収した保育料の中に含まれていたとする）や満3歳のとらえ方などが保護者にも納得されるのか疑問です。いずれにせよ今後、保護者に向けた説明会、子ども達へ一層充実した食育提供など、多くの課題に気付かされる研修会となりました。講師の望月先生、参加されたみなさんありがとうございました。

会場を移し恒例の懇親会も行われ、情報交換、各園の近況現状などの話に花を咲かせ、ゲームなども間に取り入れ楽しい時を過ごしました。みなさんで集まるこういった席も必要ですね。次回ぜひご参加ください。

(広報部)



給食従事者研修会報告「安全でおいしい給食とは」

日時：2019年6月18日（火）

場所：ウエスタ川越

講師：堀端 薫先生（女子栄養大学）

研修会も毎年恒例となり、今回も数多くの給食従事者の先生方のご参加を頂きました。



栄養士、調理師の先生方だけではなく保育士の参加もあり、会場は机が入りきらない程満員となりました。川越での研修会は初めてでしたが、一人一人の学ぶ意欲が満ち溢れた雰囲気の中での研修会でした。

今回の講師は昨年度大変好評だった女子栄養大の堀端薫先生を再度お迎えし、パワフルな講演となりました。冒頭では昨年度の研修内容のおさらいを含めスタートしましたが、テンポの良い速さで次々と日々大切にしなければならぬ衛生管理の内容のお話を頂きました。今回の研修では、ところどころに「安全でおいしい給食ワークシート」を活用し、自分の意見や思いを記入しながら学ぶスタイルが特徴的だったと思います。

ワークシートの内容は4項目で以下の通りです。

1. 職種
2. あなたの考える安全な給食とは？
3. あなたの考えるおいしい給食とはどのようなものですか？
4. 今日の学びを園に持ち帰って、誰に何を伝えますか？

回答内容は、さまざまでしたが「安全な給食とは？」の回答では、

- ① 衛生面
 - ② アレルギー対応
 - ③ 新鮮
 - ④ 無添加中心
 - ⑤ 年齢に応じた形態
 - ⑥ 食中毒を出さない
- などの記入が多かったように思えます。

また「おいしい給食とはどのようなものですか？」の回答では、

- ① 愛情が伝わる味
- ② 見た目のカラフルさ
- ③ 楽しく食べる時間の工夫
- ④ 盛り付けの工夫
- ⑤ バランスの良い献立



など、いろいろな意見が記入されており、ワークシートからも各園の給食のコンセプトや目指すことが見えてきたように感じました。

堀端先生からは給食作りには「チームワーク」が必要との話があり、給食室内でのチームワークはもとより、保育士との連携も重要であることを園に持ち帰ってほしいとの助言がありました。ワークシートの「今日の学びを園に持ち帰り誰に伝えますか？」の質問については、研修会の後半に設けられた情報交換会で4～5人のグループになって頂き、各園での悩

みや楽しさを含め発表し合いました。

今回、保育園にはさまざまな専門職がいることで子どもたちの育ちを支えていることを再確認しました。また給食従事者の役割は「食と保育の繋がり」はもとより、携わる人と人との関係性や安全性をより高め提供する知識が必要であることを学びました。おいしく食べる給食の提供は、給食室と保育士側とのコミュニケーションも重要であり、専門職同士の共有を図ることは、日頃からの関係性をいかに築くことができるかを園全体で考えていくことだと改めて感じた研修会になりました。

(青年会議部長：多田郁子)

保育功労賞 受賞おめでとうございます

先日、熊本市で行われた全国私立保育園研究大会で2名の方が表彰を受けました。

保育功労賞を受賞して

どんぐりっこ保育園

園長 久保田 泰雄



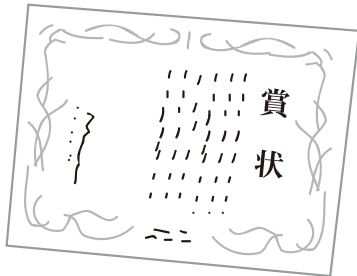
この度は、全国私立保育園連盟から「保育功労賞」という、身に余

る賞をいただき光栄なことと支えてくださいました皆様に心より感謝申し上げます。

わたくしは平成13年4月に一般の企業から保育の世界に入りました。当時は、保育園と幼稚園の違いすら分からなく、経理もパソコンも全くわからない状態でした。ご縁があり入職してすぐに埼玉私保連の予対部員としてお声掛けいただき、その後事務局長として諸先輩方に保育園のいろはを丁寧に教えていただくこ

とができ今日まで勤められてこれたものと思っております。

その間、「一般財源化」「総合こども園」等々の問題に取り組み、今や「子ども・子育て3法」が施行されました。処遇等については少しですが改善が図られたように感じておりますが、一方子どもの目線からどんどんかけ離れてきているとも強く感じています。これからも子どものための保育園であり続けられるよう頑張っていきたいと思っています。



保育功労賞を受賞して

太田保育園

園長 小嶋 素志



第62回全国私立保育園研究大会（熊本市）において、保育功労賞を

いただきました。私が保育園に就任してから20年を経過しましたが、本業界においてはまだまだ若輩の身であります。多くの諸先輩方を差し置きこのような栄誉をいただき、まさに汗顔のいたりではあるものの深謝申し上げます。

現在、保育制度は政治に翻弄され、保育所も行政も、そして何よりも保護者が混乱しています。特に今年10月から予定される幼児保育・教育無償化に関しては国の方針決定が遅れ、自治

体は周囲の様子を伺うばかり。多くの保護者は子育て費用が無料になるのだろうと過大な期待を寄せておりますが、実際に施行されると更なる混乱が次々に生じ、落ち着くには希望的に見ても半年はかかるでしょう。しかし、幸運にも保育園に登園している子どもたちは、周りの状況に関わらず何の不安も感じておりません。何故なら制度がどのように変わろうとも、保育園事業者が掲げる理念・方針は不変であるからであり、過去の保育制度改革を見ても、多くの保育所では全く動じず保育に邁進してきた歴史があるからです。

私立保育園連盟は、そのような園運営を支持するために情報の発信や共有することが責務と考えております。

今後とも皆様のご指導・ご鞭撻を賜りつつ、微力を尽くす所存でありますので、ご指導くださるようお願い致します。

■ ■ ■ ■ 埼玉県私立保育園連盟新規加入園 ■ ■ ■ ■

2019年6月現在

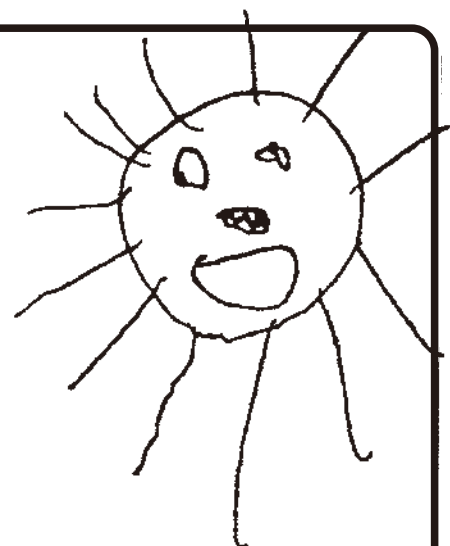
所在地	園 名	園長名	TEL
平成29年加入			
北足立郡伊奈町	きむら伊奈保育園	柳 めぐみ	048-723-3300
さいたま市	きらり遊愛保育園	笠原 栄希	048-762-6712
さいたま市	風渡野保育園	伊藤 安博	048-682-2550
さいたま市	北浦和駅前保育園	伊藤 元子	048-813-1177
熊谷市	わらしべの里共同保育所	長谷川佳代子	048-588-7970
ふじみ野市	ふじみ野なかよし保育園	村上 光男	049-266-6662
東松山市	あっぷる幼児園	今井 邦雄	0493-22-8817
さいたま市	わらしべ第二保育園	舟橋 澄子	048-711-2885
平成30年加入			
ふじみ野市	子どものその苗間保育園	能登 あかね	049-264-3333
さいたま市	白菊保育園	小林 美佐江	048-643-0880
久喜市	認定こども園こどもむら	塚越 優子	0480-52-5871
平成31年加入			
さいたま市	大宮むさしの保育園	櫻井 むつ子	048-664-6659
富士見市	Kid's Garden きらり保育園	前野 和子	049-255-1234

■ ■ ■ ■ 新任園長紹介 ■ ■ ■ ■

所在地	園 名	園長名	TEL
さいたま市	めだか保育園	熊谷 美咲	048-795-8011
さいたま市	今羽保育園	齋藤 順一	048-661-6011
ふじみ野市	三丁目すまいる保育園	浅川 弘子	049-257-6653
川越市	バンビ保育園	岡本 顕二	049-232-9155
熊谷市	第二なでしこ保育園	大谷 光代	048-525-3761
熊谷市	第三なでしこ保育園	高田 美華	048-520-6112
熊谷市	くるみ保育園	秋葉 昌子	048-522-2059
所沢市	ひまわり保育園	猪又 真紀子	042-942-8774
狭山市	けやの森保育園	佐藤 芙美子	04-2955-3005
深谷市	稲荷町保育園	押野見 孝道	048-573-3888
深谷市	すみれ保育園	森 佐智代	048-571-2770
川口市	はとがや保育園	高島 光博	048-284-1438
秩父郡小鹿野町	小鹿野ひまわり保育園	黒澤 優子	0494-75-3354
ふじみ野市	子どものその幼保連携型認定こども園	石原 雅子	049-266-3332
ふじみ野市	子どものその苗間保育園	能登 あかね	049-264-3333
さいたま市	白菊保育園	小林 美佐江	048-643-0880
吉川市	青葉保育園	福田 幸子	048-982-4171
三郷市	三郷ひだまり保育園	横田 美智子	048-951-0881
草加市	ひかり幼稚園	谷脇 ふみ子	048-935-8787

事務局 (一社)埼玉県私立保育園連盟
〒363-0015 桶川市南2-7-13 桶川中央マンション2F
TEL 048(772)8623 FAX 048(772)8635

園および園児を さまざまなリスクから サポートします



園経営には、さまざまなリスクが伴います。

(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん

「園賠償責任保険」
「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」
「特別保育事業賠償責任保険」
など、園経営におけるリスクに関する保険を
ラインナップしています。また、それらを総合的に
補償するセットプランもご用意しております。

園児総合保障 共済制度

園児を24時間補償する共済制度
(総合生活保険(こども総合補償))です。
団体契約による割引の適用で割安な掛金で
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

〈連絡先〉 (公社)全国私立保育園連盟指定
東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 文教公務室
TEL：03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害
保健特約付帯傷害保険・総合生活保険(こども総合補償)の概要について
ご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパフレットをご覧ください。
詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする
保険約款によりますが、ご不明点がございましたら、取扱代理店または保険
会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要
事項説明書」をよくお読みください。

